



# 学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育推進室 令和4年1月11日

〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目 | 番 | 号 TEL06-4309-3268

- 東大阪市学校教育基本目標  
すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を
- 東大阪市学校教育重点目標
  - 総合的視点に立つ教育の推進
  - 人間尊重に徹した人権教育の実践
  - 信頼に応える学校園経営
  - 学校園・家庭・地域の協働

## 文化芸術による子供の育成事業 ~車いすダンス公演~



八戸の里東小学校(11月5日)と花園小学校(11月25日)において文化庁の「文化芸術による子供の育成事業(芸術家の派遣事業)」の一環として、ジェネシスオブエンターテイメントの方をお招きし、車いすダンスの公演を実施しました。公演では、華麗な車いすダンスの演技や講話がありました。

この事業の目的は、子どもたちが自分と違う立場で生きる人の生き方や想いを感じる機会をつくり、子どもたちの障がい理解や生き方について考えることです。

障害のある人の生い立ちに迫る講話の際は、子どもたちのしっかりと聴く様子が見られました。また、車いすダンスの

鑑賞では、会場全体が集中し手拍子を打つなど一体感のある充実した時間を過ごしていました。

<子どもたちの感想より>

・あきらめずに続けることの大切さを学んだ。 ・自分と向き合っている姿に感動した。 等

## 東大阪市小学校ふれあい事業 ~セレッソ大阪訪問~

平成31年度から始まった本事業は、東大阪市立小学校にサッカーチーム「セレッソ大阪」の選手・コーチを派遣し、直接的なふれあいを通じてスポーツの素晴らしさや感動を共有することで、子どもたちが夢や希望を感じたり、運動やスポーツに親しむ態度や習慣を身に付けたりすることを目的としています。

12月10日に実施された楠根小学校では、最初は緊張している様子の子どもたちでしたが、練習やゲームで、徐々に体がほぐれると、楽しく運動することができました。サッカーを通して、友だちと協力して活動することの大切さや運動することの気持ちよさを学ぶことができました。



コーチの話を真剣に聞いている様子。



コーチと児童のゲーム盛り上がりしました。

R3実施校(予定も含む)・・・楠根小・意岐部小・鴻池東小・玉川小・長瀬東小

グローバルな時代を生き抜く力の育成をめざして

## 令和3年度 Traveling English Village ～移動英語村～

東大阪市では移動英語村を実施しています。移動英語村では、5人のALT(ネイティブな英語を話す英語指導講師)が小中学校を訪れ、英語を使った様々な活動を行います。

少人数のグループにALTが入り、英語だけのコミュニケーションの場をつくることで、子どもたちが英語で自分の気持ちや考えを伝える力を実践的に育成します。

小学校では、子どもたちに身近で興味のある話題や、ALTの出身国の文化に関するゲームやクイズ等を通して、ALTとの会話を楽しみながら様々な表現を学びます。

中学校では、目的、場面、状況に応じた体験型の活動をALTと即興のやりとりで行い、英語による会話を途切らすことなく続けることを目標にしています。

移動英語村という普段とはちがう“ほんもの”の英語を使う経験を通して、学習した語彙や表現をトライ&エラーを繰り返しながら、自然と身に付けていきます。

感想には、『勇気を出して英語で話したら、ALTの先生に伝わってうれしかった。』『簡単な単語でも、ALTの先生と会話を継続することができた。』等があり、子どもたちにとって貴重な体験となっています。今後も、より意欲的に参加できるよう内容を工夫し、主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童生徒を育成します。



英語カルタにチャレンジ



ALTにインタビュー



## 子どもええとこ会議

～東大阪で働く人の思いや考え方を知り、  
自分の生き方を考えよう～

10月26日(火)に英田南小学校6年生と花園北小学校5年生の児童を対象に、「子どもええとこ会議」を実施しました。前日までにを行った事前学習をもとに、当日は各学校の教室と職場をオンラインで繋ぎ、学習しました。東大阪市のまちをよくするための仕事や取り組みを行っている方から、仕事に対しての思いや考え方をお話いただき、対話などを通して、子どもたち自身が東大阪に対して何ができるのかを考えました。

### 【子どもええとこ会議とは】

- 地元で働く人の思いや考えを聞き取り、働くことのやりがいや苦勞を知ることで、東大阪の「ええとこ(まち)」に気づき、「地」尊感情を育むとともに自分の生き方について考える機会とする。
- 他の学校の仲間とも交流することで、様々な考え方を知り、自身の考えを深める機会とする。

### 講話の内容 (東大阪市政府土木部公園課の方)

公園や遊具のリニューアル工事、東大阪にある公園の数、公園の設置目的、公園での禁止事項、遊具の破損時の対応や費用について等、公園課の仕事内容や働く上でのやりがいや苦勞、今後の公園の利用についての思いについてお話いただきました。

#### 【子どもたちの感想】

- ・東大阪には公園が少ないと思っていたのに、325個もあることを知ってすごく驚いた。
- ・「ごみを持ち帰る」「禁止されていることをしない」など、こんな小さなことを守るだけで街を良くできると思うので、ルールを守ることを大切にしたい。



### 講話の内容 (株式会社アドバンス取締役会長・命の輝き共生の森計画推進協議会相談役)

会長自身が自ら開発に関わった太陽の光で水と電気を作る装置の紹介と、東大阪市内を南北に横断する高速道路である近畿自動車道の下(中央環状線の横)にあるスペースに、緑の憩いや自然との共生の場、また緊急避難所として使える「命の輝き共生の森」という場所を作ったその思いややりがいと、東大阪のまちへの思いをお話いただきました。

#### 【子どもたちの感想】

- ・太陽の光を使って水をきれいにし電気を作る発想がすごいと感じた。
- ・夢やアイデアを形にしているのを聞いて、夢を持ち続けていくことの大切さを感じた。

